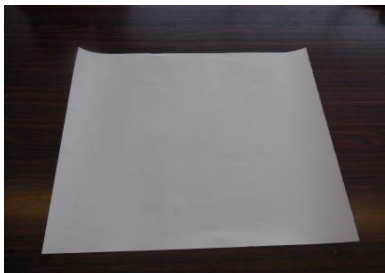


【リサイクル紙袋の作り方】

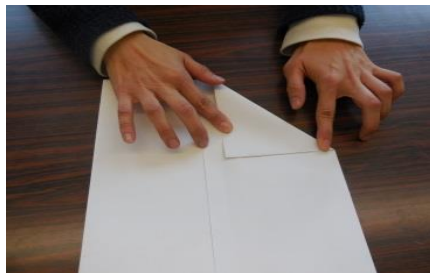
- ★用意するもの
- ・リサイクルできる紙（写真はカレンダー）：1枚
 - ・のり



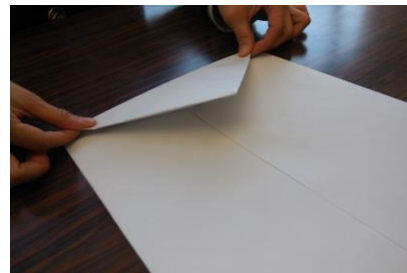
① リサイクルできる紙を用意する。



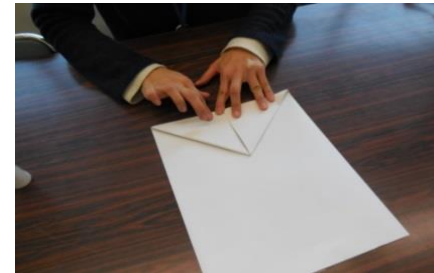
② 1.5センチ程度重なるように両端から折り、糊付けする。（筒状になる）



③ 下から全体の約3分の1を目安に、写真のように両端を折る。



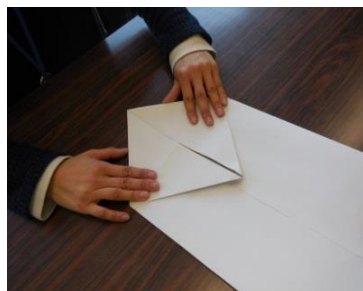
④ ③で折った部分を写真のように前に折り上げる。（折り目をつける）



⑤ ④で折った部分を広げて、裏返して反対も③、④のように折る。（逆の折り目をつける）



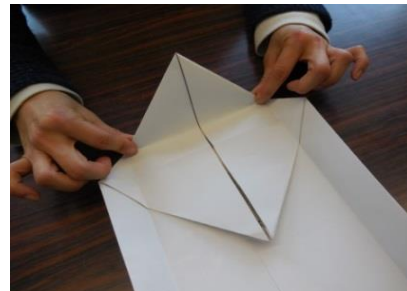
⑥ 折り目を付けた部分を写真のように広げる。



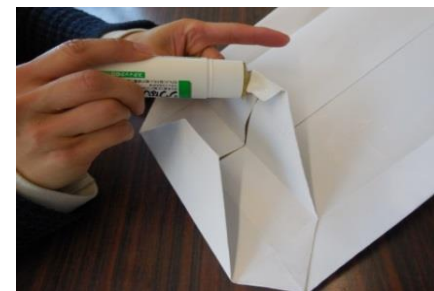
⑦ 図のように広げ、ひし形（◇）をつくる。



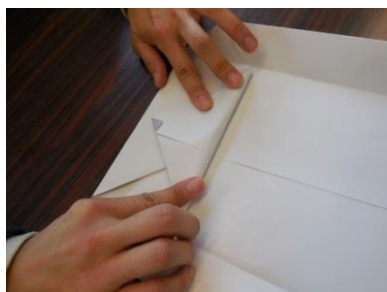
⑦ 左右を1.5～2センチ程度折り、裏返して逆の折り目をつける。（袋のマチになる）



⑦ ひし形の部分を、上下で半分を越えるところまで折り上げる。



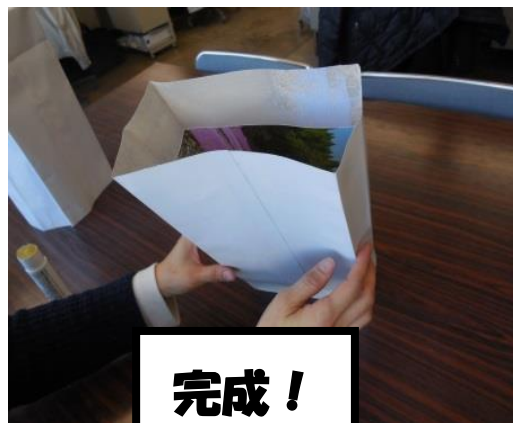
⑧ 折ったところの裏面に、のりをつける。



⑨ 写真のようにして、袋の底の部分を完成させる。



⑩ 立ち上げて袋状に広げて、四隅の角を付けます。



完成！

～雑がみを分別しましょう～

お菓子の紙箱やコピー紙などは、「雑がみ」といわれるリサイクルができる紙類です。雑がみは色々な形があり、ひもでしばることが難しい場合は、いらなくなった紙袋を使って出して下さい。紙袋がお手元がない方は、リサイクルできる紙で雑がみの回収袋を作ってみてはいかがでしょうか。参考にご紹介しますので、ご活用ください。